（別紙４（２））

事業所名　グループホーム　あんしん

作 成 日：平成　２６　年　０３　月　２６　日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	関係者が出席し、2ヶ月毎に会議をしているが、参加者が固定化し、ホームの現状報告が中心で、外部の目を通した意見や質問が出てこないので、新築移転後は、会議の内容を検討し、ホーム運営に反映させる会議にしていく。	有識者、知見者等、地域で活動している方を募り、ホームを外部の目で見て貰い、意見やアイデア、苦情等提案してもらい、解決に向けて会議の中で取り組み、地域の協力を得て、地域福祉の拠点づくりを目指していく。	１２ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の面会が、利用者の入居年数と、反比例に面会数が減少し、運営推進会議にも家族の参加が少なくなったので、新しいホームでは、家族や地域の方から、意見や要望だけではなく、悩みや心配事の相談等も、解決出来るように取り組んでいく。	家族が待ち望むような、ホーム便りを復活し、利用者の生活状況や、健康状態を家族に伝え、利用者と家族が何時までも良い関係で、過ごせるように、職員一人ひとりが努力し、家族との信頼関係を築いていく。	１２ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。